

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：健康福祉 部 地域福祉 室 地域・高年福祉 課

1. 基本情報

601

施設名	伊丹市立地域福祉総合センター（いたみいきいきプラザ）		
施設の設置目的	市民の地域福祉活動を支援するとともに、地域福祉の総合的な推進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施 策：地域福祉 実施施策：地域福祉活動の支援		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市広畑3丁目1番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 11 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位：人)	
	指標の意味	いきいきプラザへの年間来館者数	
	今年度の目標値	56,500	今年度の実績値 53,428

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6(上期)	R6(通期)
	来館者数 (人)	62,711	38,495	42,510	50,796	56,168	26,834	53,428
	貸し室稼働率 (%)	33	54	52	51	53	49.7	52

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)	3ヵ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	27,007	29,141	33,201	29,783
	①合計	27,007	29,141	33,201	29,783
支出	維持管理				
	光熱水費	6,451	5,058	5,785	5,765
	清掃等委託料	9,907	10,354	10,635	10,299
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	276	359	331	322
	運営				
	人件費	8,239	8,673	12,513	9,808
	事業等経費	1,936	2,303	2,830	2,356
	その他	0	0	0	0
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	26,809	26,747	32,094	28,550
純収支(①-②)		198	2,394	1,107	1,233

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	575	524	182	702	444	633
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	101,363	24,837	25,354	27,545	30,074	33,485
	(内、指定管理委託料)	29,908	24,413	24,683	27,007	29,141	33,201
実質経費(歳出-歳入)		100,788	24,313	25,172	26,843	29,630	32,852

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	R6は8つの修繕発生（内2つは市予算にて執行）、都度必要に応じて市と共有・相談した。 夏季はクーリングシェルターにも協力した。	A	館内は清潔に保たれており、保守点検を行い不備が発覚したものについては、市と連携しながら迅速に対応できた。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	1月16日に社協職員を対象とした人権研修を実施。	B	適正に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	R6年度も消防・防災計画を作成し、入居団体等に役割を共有。3月12日に消防訓練を実施した。	A	入居団体と消防・防災計画を共有し、認識を深めるなど熱心に取り組んでいる。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者の意見に即時対応を心掛け、改善可能点は市と協議して対応した。	A	施設の老朽化は否めないが、目立った苦情やトラブルもなく、接遇に関しても丁寧であり適切なサービスが提供されている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	1階ロビーにてボランティア団体等による催しや事業紹介を実施し、センターの普及、積極的活用に努めた。	B	適切に実施されているがより効果的な施設の活用を期待する。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	メールニュースで最新情報を提供。ロビー占有許可については、申請書とともに一元管理した。	B	適切に実施されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	毎月の収支報告書を作成し期日に応じて市へ提出した。	B	適切に実施されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設清掃や設備の保守管理等、適切に実施できているが、大規模改修を控え今後一層、市と緊密に連携をとり、利用者及び入居団体との調整や管理運営に取り組むことを期待する。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和7年3月1日～令和7年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・駐車場を増やしてほしい ・館内でインターネットを使用したい	・来館時の公共交通機関利用を呼びかけるとともに、適宜隣接の昆虫館駐車場を借用する等、駐車場の有効活用に努める。
回答者数	・備品、設備等を充実させてほしい	・1階ロビーの公共Wi-Fiについて、案内掲示によって更に周知普及に努める。
92		・ニーズを把握した上で、市と協議をしながら整備していくよう努める。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置